

絵本について 平成27年1月27日(火曜日)

1月の子育て講座は、皆さんお馴染みの菊地先生による「絵本について」の講座でした。

最近絵本が注目されてきて、たくさんの絵本が出版されているので、どの絵本を選んだら良いのか悩んでしまいますね。そんなお母さん達に、読み聞かせも交えながらたくさんの絵本を紹介してくれました。

『子育てには「おもちゃ」「わらべうた」「絵本」この3つが大切』『子どもは絵本の世界と現実を行き来することで成長していく』『絵本をたくさん読んでもらった経験はその子にとって大きな財産になるので、たくさんの本を読んであげて欲しい』という話がありました。13名のお母さん達は、童心に返って絵本を楽しんだり、真剣なまなざしでお話を聞いていましたね。最後は子ども達も参加して、菊地先生に絵本を読んでもらいました。託児で立ってしまった子も、お母さんのお膝と一緒に絵本を楽しんで、笑顔で帰ることが出来ましたね。



歌について

わくわく館の歌についてわりと「初めて聞いた」「何の歌ですか?」という声を聞くことがあります。

わくわく館で歌っているのは、童謡や唱歌と呼ばれている曲から季節に合わせたものを選んでいきます。童謡は伴奏がなくても歌える簡単な曲が多いので、散歩先でちょうちょを見かけたら「ちょうちょ」を一緒に歌ったり、どんぐりを見つけたら「どんぐりころころ」など、どこでも歌うことができます。その経験は子どもの心に残ります。大きくなって歌を聴くとお母さんと歌った幸せな記憶が蘇ります。アニメソングの方が今は知っていて歌えるかもしれません。しかし、おじいちゃん・おばあちゃんと一緒に歌えるでしょうか? また、自分がおじいちゃん・おばあちゃんになったときに歌えるでしょうか? そういった意味でも、昔から歌い継がれている歌を知り覚えてうたって欲しいという思いがあります。小さいときにお母さんに歌ってもらった歌を自分がお母さんになったときに歌ってあげる... そうやって時代を超えて語り継ぐことが出来たら素敵ですね。

節分の会に向けて

わくわく館では、2月3日(火)の節分の会に向けて、福袋いで使う袋制作をしています。

紙袋に自分で編んだ持ち手を付け、折り紙のオニや福の神、ハートや星などの飾りを付けて作ります。リアルなオニ、可愛いオニ、子どもが折った折り紙や描いた絵を飾り、個性豊かな袋が出来あがっています。作った袋はわくわく広場に飾っています。まだ作っていない人は、わくわく広場開放時間内の都合の良い日に作りに来てくださいね。節分の会までに作り来れそうにないという人も、当日分の袋も用意していますので、心配しないで参加して下さいね。



～2月の子育て講座～

2月26日(木曜日) 「カラーセラピー」 開場 9:30 開始 10:00

講師 佐渡 貴子さん 託児あり(先着20名) ※定員になり次第締め切りますのでご了承ください。

申し込みは2月2日(月)～16日(月)までです。(お母さんだけの参加は何名でも受け付けます。)